

日経225miniの取扱いについて

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社(代表取締役社長:楠 雄治、本社:東京都港区)は、4月下旬より、「日経225mini」の取扱いを開始いたします。

株価指数先物取引「日経225mini」は、日経平均株価の100倍(現在の日経225先物取引の10分の1)を1単位として取引する商品です。必要な証拠金も10分の1であり、より少額の資金での取引が可能となっています。

また、「日経225mini」は、2007年4月下旬にリリースを予定している「マーケットスピード」最新バージョン6.1とモバイルでの対応を予定しています。

背景と目的・狙い

現在、日経225先物取引(ラージ)における売買代金の市場シェアは約23% (2007年2月)と、当社において、多くのお客さまにご支持を頂いている人気商品となっております。

今回、4月下旬より取扱いを開始する「日経225mini」取引は、少額でレバレッジが効いた取引が可能となるとともに、証拠金の20~40倍程度の取引が可能となるため、資金効率の向上が見込まれます。また、原資産である、日経平均のトレンドに基づいた投資が可能な商品ということもあり、個人投資家にも比較的参加しやすい商品となっています。

当社は、「日経225mini」の取扱いにより、個人投資家の収益機会の拡大やリスク軽減の機会の提供を図ると共に、多様な資産運用ニーズに応えてまいります。

1 大阪証券取引所開示データ(委託個人・資本の額30億円未満の証券会社の委託分は除く)に基づく

取扱い概要

「日経225mini」の取扱い概要は下記のとおりです。

取扱銘柄	日経225mini	日経225先物取引
1単位の取引価額	指数の100倍	指数の1,000倍
取引時間	大阪証券取引所取引時間に準じる (前場9:00~11:00 後場12:30~15:10 半休日は9:00~11:10)	
限月取引	3、6、9、12月のうち直近2限月	3、6、9、12月のうち直近5限月
取引手数料	210円(税込)/1枚 1日あたり上限105,000円(税込) 1	2,100円(税込)/1枚 1日あたり上限105,000円(税込) 1
日計り取引	返済手数料無料	
証拠金	同一 SPAN 証拠金額×1.2 - ネット・オプション価値総額 + 先物両建て証拠金(最低証拠金は0円) 先物両建て証拠金 = (建玉枚数(2) - ネットデルタの絶対値) × 0.5 × 日経225先物取引1枚当りのSPAN 証拠金×1.2	
取引チャネル	マーケットスピード6.1以降 (2007年4月下旬リリース予定) モバイル(iモード、EZWeb、Y!ケータイ、PDA)	マーケットスピード モバイル(iモード、EZWeb、Y!ケータイ、PDA)

1 1日あたり上限は「日経225mini」「日経225先物取引」でそれぞれ計算いたします。

2 先物両建て証拠金の計算式の「建玉枚数」は「日経225mini」の建玉枚数を10分の1と計算し「日経225先物取引」と合算して計算いたします。